

令和4年度事業報告

【総括】

令和4年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まらず、多くの事業・各種の会議等が開催できず、それは各協会独自事業も同様でありました。

また、構成団体の皆様方のご協力によりまして、定時総会をはじめ、事務局長・事務担当者会議のほか、パソコン教室、生活訓練事業などをほぼ予定どおりに開催することができました。

【事業の概要】

1 協会の適切な運営

- (1) 定時総会 令和4年6月15日(水)道民活動センタービルにて開催
- (2) 理事会 3回、道民活動センタービルにて開催
三役会 3回、定時総会や理事会開催に向け、道民活動センタービルにて開催
- (3) 監事会 1回 監査実施
- (4) 全道大会推進委員会 北身協会長表彰被表彰者の選考のため、令和4年11月2日
(木) 道民活動センタービルにて開催
- (5) 組織検討委員会 令和5年3月30日(金)書面開催
- (6) 加盟団体事務担当者会議 令和4年7月6日(水)道民活動センタービルにて開催
- (7) 正会員会費検討ワーキンググループ 令和4年4月21日(木) 道民活動センター
ビルにて開催

2 令和4年度全道身体障害者福祉大会

新型コロナウイルス感染症等諸事情により、中止

3 組織強化活動

- (1) 組織検討委員会 令和5年3月30日(金)書面開催
- (2) 加盟団体事務担当者会議 令和4年7月6日(水)道民活動センタービルにて開催

4 自主財源の確保

- (1) にっしんれん収益事業 令和4年度は前年とほぼ同額の民間団体助成金を確保した。
- (2) 自動販売機収益事業

5 啓発・広報と組織活動

- (1) 機関紙「北海道身体障害者新聞」の発行
令和5年3月現在 隔月25日・8,300部発行
- (2) ホームページの充実 スマートフォン対応となり、内容も順次更新

6 他組織との相互協力・連携

- (1) 社会福祉法人日本身体障害者団体連合会
　　日身連評議委員会 定例会 年2回 令和4年6月8日（水）オンライン開催
　　令和5年3月24日（金）オンライン開催
　　第67回日本身体障害者福祉大会
　　令和4年6月20日（月）ライブ配信
- JR ジパング倶楽部への加入促進・更新手続 令和5年3月末日現在加入数 約60名
- (2) 東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会
　　令和4年7月21日(木)秋田県秋田市において開催
- (3) DPI 北海道ブロック会議
　　共通の課題等について共働を進めた。

7 身体障がい者雇用促進・社会参加支援事業

当初11団体から計画が提出され、9団体は開催したものの、コロナ感染防止のため、2団体が中止となった。

8 情報通信技術講習会開催事業の実施

パソコン教室の開催 令和4年7月～11月にかけて道内8会場（各会場2日間）にて開催(岩見沢市、石狩市、滝川市、砂川市、紋別市、登別市、美唄市、帯広市)

パソコンボランティアの派遣事業の実施 派遣件数〇件

パソコン貸与事業の実施 パソコン所有状況…ノートパソコン10台、貸与実績35台

9 北海道障害者社会参加推進センターの運営

センター総会 令和5年3月コロナ感染防止のため、書面開催

障害者110番 毎月第4火曜日 弁護士2名委嘱

広報資料の作成・配布（リーフレット）

生活訓練事業 当初14団体15事業の計画が提出され、10団体11事業は開催されたが、コロナ感染防止のため、4団体4事業が中止となる。

盲ろう者通訳・介助員派遣 4名利用 33回の派遣。

広報資料の作成・配布（リーフレット）

盲ろう者通訳・介助員養成講座

令和4年9月17日（土）～10月30日（日） 8日間/48時間

道民活動センタービルにて開催

（札幌・旭川その他北海道全域）

盲ろう者通訳・介助員現任研修

令和4年9月10日（土）～9月11日（日） 2日間/12時間

道民活動センタービル等にて開催

10 奨学金事業の管理運営

- (1) 奨学金管理運営委員会 令和4年7月5日（火）道民活動センタービルにて開催
(2) 道新コスモス奨学生 奨学生63名 奨学金年額6万円

111 障がい者スポーツ大会等への後援

(1) 後援依頼のあった団体への名義後援の実施

12 加盟団体会費

会費の算定に当たっては、様々なご意見がありましたので、加盟団体を代表する6地域の事務局長に加え、北身協の事務局長が事務局として参加し、ワーキンググループを立ち上げ検討を実施